



JTUC

日本労働組合総連合会
山梨県連合会 (略称 連合山梨)

No.391 2024.1.1

れんごう

YAMANASHI

社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～

ともに歩む働く者の力となり、信頼される存在に

組合員の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

昨年は連合山梨の運動にお力添えを頂きましたことに感謝申し上げます。
本年も皆さま方のご期待に応えられるよう、一層の努力をまいります。

コロナ感染症も5類に移行して、世の中はコロナ禍前の状況を取り戻しつつあります
が、取り巻く環境の変化を的確に捉え、困難な課題には真正面から向き合い、議論を積み
重ね、皆さまに理解・納得いただける運動を展開してまいります。

さて、昨年の2023春闘では30年ぶりの高水準で賃上げが実現しましたが、その成果
を上回る物価高により実質賃金がマイナスで推移するなど、私たちの暮らしは依然として
厳しさを増している状況が続いています。そして、人口減少、不安定雇用と格差・貧困の
拡大、疲弊する地方経済などの課題を抱える中、労働運動のスタイル自体も変化を続け
ています。組合離れや役員の人材確保の困難さなど、多くの組織において活動基盤の課題が
揚げられています。しかし、労働運動に対して大きな期待が寄せられているのは事実です。

今年は、連合における「ジェンダー平等推進計画フェーズ1」の最終年でもあります。
全ての課題に積極的に向き合い、一つひとつの課題を明確にして、解決の糸口を見出し
ながら連合山梨の運動を前進させていきます。

私たちの活動の原点は、顔と顔を合わせ (Face-to-Face)、心と心で通じ合わせる
(Heart-to-Heart) ことが一番大切だと思っています。全ての働く仲間とともに「必ずそばに
いる存在」となるべく、連合山梨が持つ全ての力を、行政・経済団体・政党等と連携強化
しながら、連合山梨としての挑戦をしていきます。

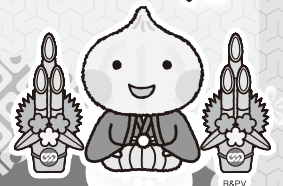
ともに歩む働く者の皆さまの力となり、また、信頼される存在となれるよう、皆さまと
ともに精一杯活動してまいります。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



連合山梨会長

窪田 清

〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目7-17 労農福祉センター内
TEL.055-228-0050 FAX.055-222-1189URL: <http://yamanashi.jtuc-rengo.jp/>
E-mail: info@yamanashi.jtuc-rengo.jp

発行人 宮下竜三

Facebook
いいねしてね!

連合本部フェイスブック

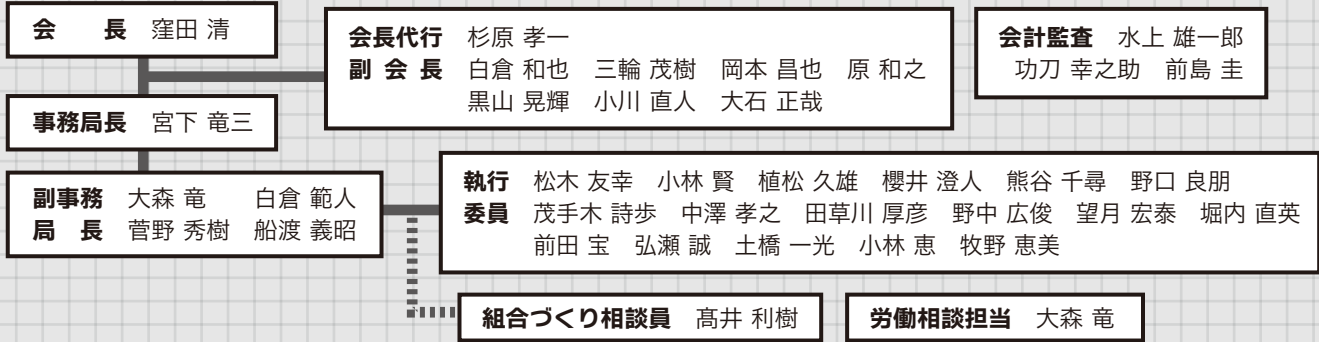


連合山梨ホームページ



2024年度 連合山梨 執行機関組織構成図

2023.12.13時点



部 門	委員会・センター・連絡会の構成
組 織 対 策	組織対策委員会 ◎原 和之 ○黒山 晃輝 ◇白倉 範人 松木 友幸 櫻井 澄人 植松 久雄 茂手木 詩歩 野中 広俊 青年委員会 ◎諏訪 祐一 ○長田 章洋 ◇向山 澄 小田切 大河 増山 裕太 河野 紘之 三枝 英太郎 土屋 拓巳 降幡 良太郎 杉田 玲弥 小林 達哉 尾高 孝文 ◆船渡 義昭 <small>※青年委員会の構成は 2024.1.11 第3回 執行委員会で確認予定</small>
組 織 拡 大	組織拡大委員会 ◎岡本 昌也 ◇大森 竜 松木 友幸 小林 賢 櫻井 澄人 熊谷 千尋 茂手木 詩歩 中澤 孝之 田草川 厚彦 フェアワーク 推進センター ◎岡本 昌也 ○宮下 竜三 ◇大森 竜 ◆高井 利樹
政 策 制 度	政策制度委員会 ◎小川 直人 ○白倉 和也 ◇菅野 秀樹 ◆船渡 義昭 小林 賢 野口 良朋 望月 宏泰 堀内 直英 土橋 一光 前田 宝 弘瀬 誠 小林 恵 牧野 恵美
中 小 対 策	中小対策委員会 ◎三輪 茂樹 ◇白倉 範人 小林 賢 植松 久雄 櫻井 澄人 中澤 孝之 田草川 厚彦 堀内 直英 高井 利樹
ジェンダー 平 等	ジェンダー平等 推進委員会 ◎大石 正哉 ◇大森 竜 ◆小林 恵 松木 友幸 熊谷 千尋 野口 良朋 野中 広俊 望月 宏泰 牧野 恵美 女性委員会 ◎小林 恵 ○牧野 恵美 ◇戸島 裕子 小尾 ゆう子 熊谷 千尋 小池 衣里子 雨宮 まり子 土橋 和奈 ◆大森 竜
政 治 セ ン タ ー	政治センター ◎杉原 孝一 ○白倉 範人 ◇船渡 義昭 三輪 茂樹 岡本 昌也 原 和之 黒山 晃輝 小川 直人 大石 正哉 宮下 竜三
連 帯・平 和	(委員会なし)
総 務 財 政	総務財政委員会 ◎杉原 孝一 ◇宮下 竜三 白倉 和也 三輪 茂樹 岡本 昌也 原 和之 黒山 晃輝 小川 直人 大石 正哉 編集委員会(HP) ... ◎菅野 秀樹 ◇船渡 義昭 小林 賢 松木 友幸 高井 利樹 ふれあい基金 ◎杉原 孝一 白倉 和也 原 和之 黒山 晃輝 小川 直人 ◇宮下 竜三 運営委員
地 域 協 議 会	中部地協 ◎桐原 智 ◇弘瀬 誠 東部地協 ◎河内 淳至 ◇前田 宝 西部地協 ◎矢巻 利之 ◇土橋 一光 専従役員と3地協との連絡会議を設置
産 業 別 連 絡 会	官公部門 自治労 日教組 全水道 国公総連 政労連 森林労連 金属部門 電機連合 JAM 自動車総連 基幹労連 交通・運輸部門 JP労組 運輸労連 JR総連 私鉄総連 JR連合 全自交 以下オブ参加 山交労組 富士急バス労組 山交甲府観光労組
ボランティアST	(委員会なし) 登録者：51名
退 職 連 合	退職連合 ◎遠藤 長男 ○渡辺 節子 ○小林 文徳 ○渡辺 勲 ○浅沼 恵美子 ○宮澤 敏次 ○上野 一博 ○石原 茂雄 ○渡邊 忠男 ○斉藤 憲二 ◇中澤 千尋 □丸山 久美 寺本 建男 有泉 修 田辺 建男 樋口 裕子 加々美 実 清水 清敏 早川 員男 窪田 澄男 大木 勝藏 保坂 照雄 川上 章 三富 良雄 □竹川 和彦 □味藤 哲雄

※記号 ◎=委員会・部会委員長、フェアワーク推進センターはセンター長
○=委員会副委員長、フェアワーク推進センターは副センター長 ◇=事務局主幹 ◆=事務局副主幹 □=会計・会計監査

12

12
TUE

女性委員会 第34回定期総会を開催 男女がともになって、 ジェンダー平等社会をめざそう！

12月12日(火) 労農福祉センターにおいて、連合山梨女性委員会第34回定期総会が開催されました。

冒頭、女性委員会委員長の小林より、10月27日に開催された連合ジェンダー平等推進中央集会での武庫川女子大学経営学部 本田 一成教授の講演について紹介し、「クミジヨ(労働組合で活動している女性)はマイノリティー。労働組合には「OBN(オールド・ボーイズ・ネットワーク組織)の多数派である男性同士で作りに上げてきた暗黙の了解や慣習、人間関係」が依然として存在しており、女性活躍推進の壁になっている。男性が悪気なく当たり前にとってきた行動が女性のモチベーションを下げ、女性役員が育たない悪循環を生んでいる。連合本部役員への女性参画率は40%を超えた。本気で女性参画をすすめるのであれば、男性型社会のこれまでのやり方を見直すしかない。男女がともになってジェンダー平等の風を吹かせましょう」と挨拶を述べました。

総会議事では、2023年度活動報告ならびに2024年度活動方針、新年度の役員選出が承認されました。

＊ 2024年度役員

役職	氏名	産別名
委員長	小林 恵	日教組
副委員長	牧野 恵美	電機連合
事務局長	戸島 裕子	自治労
委 員	小尾ゆう子	J A M
	熊谷 千尋	J P 労組
	小池衣里子	電力総連
	雨宮まり子	情報労連
	土橋 和奈	運輸労連

(敬称略)

連合山梨女性委員会では、2022年1月にリリースされた「連合山梨ジェンダー平等推進計画」フェーズ1に基づき、仕事と生活の調和、育児・介護休業法や女性活躍推進法などの定着と前進に取り組んでいきます。そして、女性リーダーの育成を通じた運動の強化を進めるなど、連合山梨 ジェンダー平等推進委員会と連携し、女性も男性も、誰もが働きやすく暮らしやすい社会の実現をめざした取り組みを進めていきます。

＊ 退任役員

役職	氏名	産別名
副委員長	櫻井 恵美	自治労
委 員	小林さつき	J P 労組
	望月 里沙	電力総連
	茂手木詩歩	情報労連

(敬称略)

これからも連合山梨女性委員会へのご理解とご協力をお願いいたします。

女性委員会 委員長 小林 恵



山梨退職連合

12
6
WED

第31回定期総会を開催

山梨退職連合は、12月6日(水) アピオ甲府 吉光の間において、第31回定期総会を開催しました。

議事では、2023年度の活動報告や決算報告の後、組織拡大の取り組みと政策・制度の取り組みの前進を目指した2024年度の運動方針や予算および、役員体制について提案があり、満場一致で承認されました。

また、第50回衆議院議員選挙に向けては、野党勢力の細分化・弱体化が常態化する中で、働く者・生活者の立場に立つ政治勢力の結集と拡大をめざす基盤づくりの重要な闘いとなることから、連合山梨との連携を密に取り組んでいくことも確認されました。



山梨退職連合

12
6
WED

結成30周年記念レセプションを開催



山梨退職連合は1992年12月3日に結成し、結成30周年を迎えるに至りました。変化の激しい昨今ではありますが「だれもが安心して年齢を重ねられる社会、の実現に向け、政策制度要求をはじめ様々な活動を展開しながら、無事に30周年を迎えることができました。

総人口に占める高齢者の割合が高まるなか、山梨退職連合が果たすべき社会的役割はますます大きなものになっていくものと感じています。総会終了後、ご来賓の皆さまをはじめ、歴代役員、現役員含めて総勢79名のご臨席をいただき記念レセプションを開催しました。参加者相互の親交を深め、また、思い出話に花を咲かせていただき、有意義なひとときを過ごすことができました。

副事務局長 船渡 義昭

STOP! 長時間労働 ～あなたの働き方は大丈夫?～



12月5日(火) 連合山梨は、働き方改革関連法に基づき「すべての職場における長時間労働の是正による、より良い働き方の実現」に向けて、甲府駅南口において「STOP! 長時間労働～あなたの働き方は大丈夫?～」と題した街宣行動を実施しました。

また、「STOP! 長時間労働～あなたの働き方は大丈夫?～」を合言葉に、12月13日(水)～14日(木)の日程で全国一斉集中労働相談を実施しました。

連合山梨は第50回衆議院議員選挙 山梨県第1区において

中島かつひとさんの推薦を決定!!

連合山梨推薦候補

第50回衆議院議員選挙【山梨県第1区】

中島かつひと

生年月日：1967年9月27日(56歳)
現職4期 立憲民主党 山梨県連代表代行



機関決定：2023年12月13日
連合山梨 第2回執行委員会

12月20日(水) 推薦証交付

12月20日(水) 窪田会長より、
現職・中島かつひと氏に
推薦証を手交しました。



連合山梨 ふれあい基金 給付・寄贈先一覧



2023年度の「給付金」は下記の通りです。

2022年9月1日～2023年8月31日

給付金		給付金		2023年度 給付金
死亡給付金 17名 (10,000/人)	170,000	障害1級 1名・2級 0名 (10,000/各級)	10,000	340,000
見舞給付金 32名 (5,000/人)	160,000	障害3級 0名 (5,000/級)	0	

連合山梨は「ふれあい基金」から、毎年社会福祉施設等に寄贈しています。第2回執行委員会で確認された2024年度寄贈先は下記の通りです。引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。

寄付	給付先	受取先	
寄付	NHK 歳末助け合い (海外)	福祉作業所つくしの家	社会福祉法人不二の里森福祉会
	NHK 歳末助け合い (国内)	あさひ福祉作業所	東部授産園みとおし
	山梨県ともしび基金	社会福祉法人ぶどうの里	社会福祉法人アドバンス
	山梨県肢体不自由児協会	どんぐり牧場・芽生	NPO法人自立支援FIT
	山梨県手をつなぐ親の会	ひかりの家学園	コスモ・アンシア nobi-nobi
	福祉作業所たんぼぼの家	社会福祉法人ありんこ	
	ゆうき工房	地域活動支援センター「ふじざくら」	



関係団体より新年のごあいさつ



謹んで新春のお祝詞を 申し上げます



旧年中は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございました。
本年も倍旧のご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。

令和6年 元旦

中央労働金庫 山梨県本部
常務理事 坪井 茂
職員一同



謹賀新年

昨年は格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます。
本年もご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

令和6年 元旦

こくみん共済 coop (全労済) 山梨推進本部
本部長 萩原 雄二
事務局長 布能 真一
他 職員一同



公式キャラクター ビットくん